高校生
いさかん
写真コンテスト

いさかん魅力発見！

2020

諫早湾干拓地の魅力を　感じる　伝える　残す

主催：諫早湾干拓にぎわい創出協議会

もくじ

1 諫早湾干拓事業の役割・・・・・・・・・・・1

2 防災機能の仕組み・・・・・・・・・・・・・2

3 日本の農業をリード・・・・・・・・・・・・3

4 干拓の歴史・・・・・・・・・・・・・・・・4

5 いさかん写真コンテスト（実施要領）・・・ 5

6 諫早湾干拓地の主な利活用・・・・・・6～7

7 中央干拓地（営農地）での撮影の際の注意事項・・8
※必ずご確認ください

8 諫早湾干拓地までのアクセス・・・・・・・9

1　諫早湾干拓事業の役割

①防災機能の強化

全長約７km の潮受堤防設置により、高潮被害を防止するとともに、ガタ土の堆積がなくなったことから、背後地から調整池へスムーズな排水が可能となりました。また、調整池の水位を低く管理することで、背後地における大雨時の湛水被害を改善できるようになり、安全で安心な暮らしを得ることが出来ました。

②優良農地の造成

広大で平坦な大区画圃場、ミネラル分の多い土壌及び淡水化された調整池からの農業用水が利用できるなどの特徴を生かし、効率的で先進的な大規模環境保全型農業が行われています。

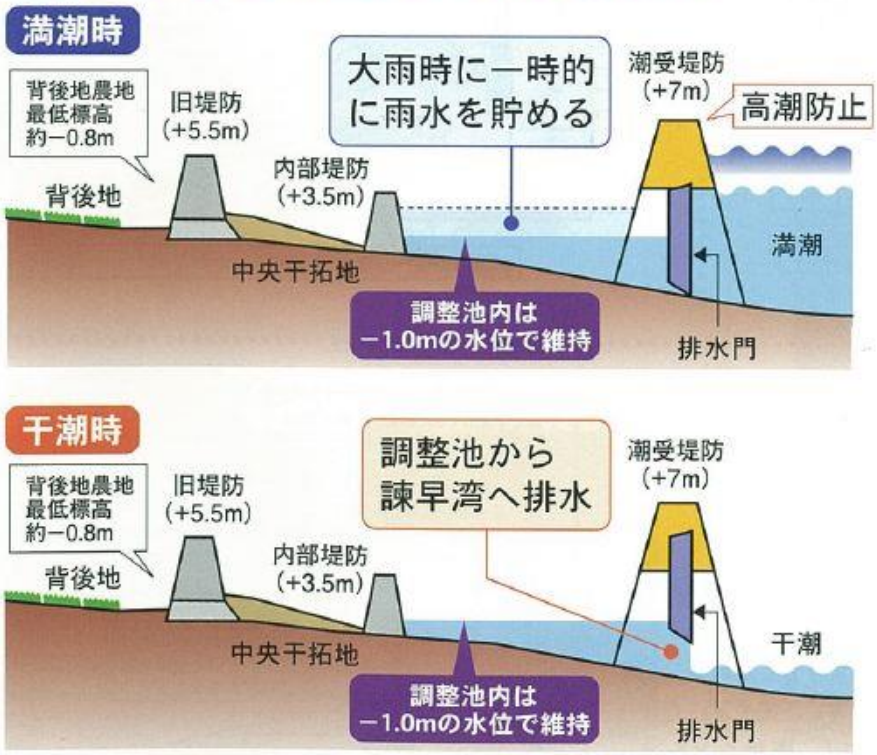
2　防災機能の仕組み

○諫早湾の潮位は概ね１日２回の干満を繰り返し大潮の満潮時の平均は標高＋2.5m、干潮時は標高－2.8mと潮位差が大きく、最大では約６mにも及ぶ大きな変動が見られます。

○潮受堤防で締め切られたことにより、潮位の変動に関わらず、調整池の水位を平均海水面から１m低く（標高－1.0m）管理できるようになりました。

○これにより、農地の最低標高が約－0.8mの低平地である背後地から、常時排水ができるようになりました。

潮受堤防と調整池の防災効果



※調整池からの排水は、外潮位が、調整池の水位より低い時にのみ、排水門を操作して調整池内の水を排出し、外潮位が調整池の水位より高い時には排水門を閉めています。

1 高潮被害の防止

標高7mの潮受堤防が高潮や高波を防ぐため、台風時にも高潮被害を受けることはなくなりました。

2 洪水被害の軽減

調整池の水位を平均海面より1.0m低く維持することで、大雨時でも標高の低い背後地の雨水はスムーズに調整池に流れ込み、冠水時間が軽減されました。

3 排水不良の改善

潮受堤防の締切り前は、旧堤防周辺にガタ土がたまり、排水に悩まされていました。締切り後は、ガタ土がたまることもなくなり、背後地から水位の低い調整池への日常の排水がスムーズになりました。

3　日本の農業をリード

長崎県の一大食料生産基地

諫早湾干拓地では農業用水が確保できたことにより、大規模で先駆的な環境保全型農業が営まれ、背後地でも大豆・トマト・たまねぎ等の畑作が盛んに行われるようになりました。今日、この地域は長崎県を代表する一大食料生産基地となっています。

＜ミニトマト等のハウス団地＞
施設園芸の団地化により収益性の高い農業を展開している。

諫早湾干拓営農の基本方針

広大で平坦な干拓農地の特徴を生かし、環境と調和した生産性の高い、先進的な農業展開を目指しています。

環境保全型農業の推進

農業者と環境保全型農業の実施に係る協定を締結

農地リース方式の導入

初期投資の軽減、農地の将来的な細分化・分散化の防止、先進的な農業の推進。

干拓営農の概要

■農地の貸付は約 40 経営体

■大規模営農の実現

■路地野菜等の生産が中心

■環境保全型農業に先進的に取り組む農業者の参加

平坦で大区画である。 ＝ 日照条件に恵まれている。 ＝ 気温の日較差が大きい。 ＝ ミネラルが豊富である。 ＝ 灌水設備が整っている。

〈有機栽培ゾーンでの機械による除草〉

〈キャベツの収穫作業〉
諫早湾干拓地での営農は地域に大きな雇用の場をもたらしている。

4　干拓の歴史

有明海の潮流

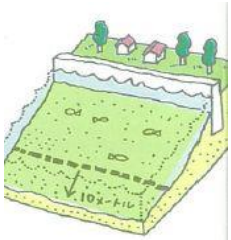
福岡県を流れる筑後川などの大きな川が有明海に砂や泥、阿蘇山などの火山灰を運んできます。

有明海の中央から奥にはおよそ反時計回りの潮の流れがあり、小さい砂や泥、火山灰はゆっくり運ばれ、諫早湾などの流れが遅くなった所にたまっていきます。

〈有明海の潮流は反時計回り（平均流）〉

干潟は毎年 10 メートルにも

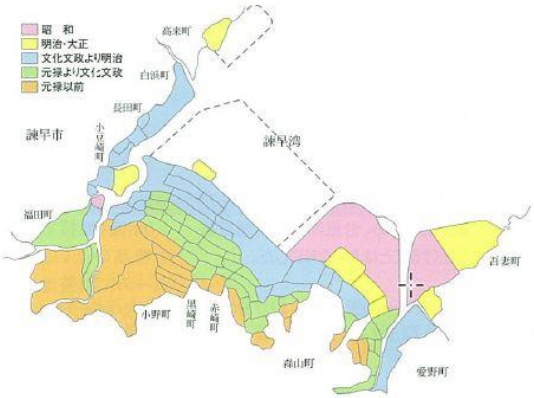
有明海は、大きな潮の満ち干があり、満ちた時に運ばれてきた砂や泥は、引き潮の時に取り残され、少しずつたまっていきます。これを地元では「ガタ土」と呼んでいます。



干潟がどうして平野になったのか

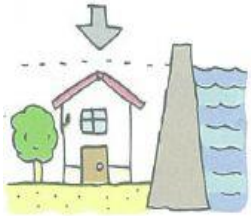
ガタ土は、毎年たまって広がっていきます。川や排水路の水が海に流れるところにもたまって、水が流れにくくなります。

このため、苦労して干潟の土砂を取り除きますが、たまることが続くと、いよいよ取り除くこともできなくなります。このため、たまった干潟の土砂を囲むように堤防を築いて干拓し、農地などを造ってきました。



海面より低い土地がら

諫早平野では、有明海の大潮時の平均満潮位（＋2.5m）よりも低い農地が 2,700 ヘクタールも存在します。

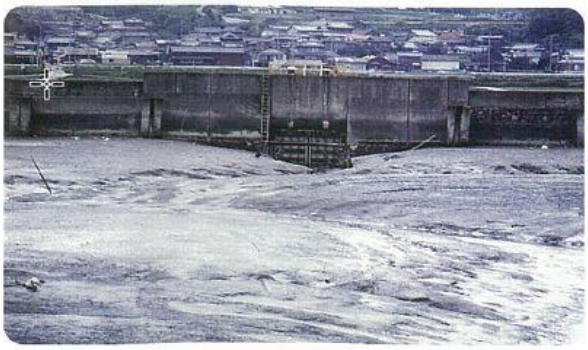


地域の人々を苦しめてきた排水路確保の労力

海面より低い土地のため、一度雨が降れば、農地の多くは水につかってしまい、しかも潮が引いても、排水門前面には大量のガタ土がたまっているため、排水できずに、冠水被害が長時間にわかって続きます。ガタ土は泥なので、重機を入れることができません。そのため、「ミオ筋」と呼ばれる排水のための水路確保は人力で行うしかありません。この作業はとても重労働で、地域の人々を苦しめてきたのです。

<人力によるミオ筋の確保>

〈樋門に押し寄せたガタ土の状況（千鳥川）〉



5　いさかん写真コンテスト（実施要領）

諫早湾干拓事業によってもたらされた景観や農園風景、イベントなど「いさかん」の魅力が伝わる写真を募集します！！

応募作品

令和２年４月から令和２年９月３０日までの間に諫早湾干拓地および干拓地周辺で撮影された未発表作品

応募資格

長崎県内の高校に通う写真部員
※下記注意事項に同意の上ご応募ください。

応募方法

・Ａ４サイズに現像したものを送付してください。
・応募は１人２作品までとします。作品ごとに応募用紙に記入し、作品の裏面に貼り付けてください。（※応募用紙は、チラシの裏面をご利用ください。）
・応募は写真部顧問など学校を通じて行うこととし、学校ごとに全応募作品のデータをＣＤ-Ｒなどの記録媒体に取り込み、現像写真と同封して送付してください。

入　賞

・最優秀賞　１点　・・・図書券１万円
・優秀賞　３点　・・・図書券５千円
・佳作　５点程度・・・図書券３千円
※応募いただいた方にはもれなく参加賞があります

応募期間　令和２年９月１日～９月30日

選考時期　令和２年１０月ごろ予定

応募・問い合わせ先

諫早湾干拓にぎわい創出協議会
（事務局：県央振興局　地域づくり推進課）
〒854-0071
長崎県諫早市永昌東町２５番８号
e-mail　：　s34120@pref.nagasaki.lg.jp
TEL　：　0957-22-0031

注意事項

○入賞作品の著作権は、諫早湾干拓にぎわい創出協議会に帰属します。
○応募作品は応募者本人が撮影し、オリジナル、未発表のものに限ります。
○第三者の権利（著作権、肖像権など）を侵害する作品は応募できません。
○応募作品について第三者から権利侵害に関する申し入れなどがあった場合には、応募者がすべての責任を負うものとします。
○写真撮影に際して、許可の必要や建築物及び肖像権やプライバシー侵害等には十分な配慮をお願いします。人物が被写体の場合、肖像権の責任は負いかねます。必ず被写体本人の承諾を得てから応募ください。写真の被写体の肖像権やその他の権利は、応募者の責任において適切に処理し、応募してください。
○中央干拓地で撮影する際は、撮影の日時等について、事前に県央振興局　地域づくり推進課へ連絡してください。（電話：0957-22-0031）
○撮影のために、車で中央干拓地を訪れる場合は、内部堤防駐車場に駐車することとし、農道等に駐停車して撮影することがないようにしてください。
○撮影の際には、営農地（圃場）には絶対に立ち入らないでください。
○立ち入り禁止の場所、撮影禁止場所で撮影した作品、法律や公共ルールに違反した作品は応募できません。
○作品の応募に関する一切の費用は応募者の負担とします。
○諫早湾干拓にぎわい創出協議会は、受賞作品を観光振興等を目的とした広報活動に無償で使用することができるものとします。また、広報活動等のため受賞した作品を第三者に無償で貸与することがあります。
○応募者は、応募事業の紹介や記録のために諫早湾干拓にぎわい創出協議会および長崎県、諫早市が応募作品を利用することを認めることとする。
○応募作品を広報活動等に使用する場合は、名前を表示いたしません。
○受賞作品を表彰・発表する際には、名前を公表いたします。
○応募作品の返却は行いませんので、元データ等はご本人で保管してください。
○応募のあった作品の撮影場所等について後日、事務局からご確認させていただく場合がございます。
○ご記入いただいた個人情報については、個人情報の保護に関する法律に従い、適正に取り扱います。

6　諫早湾干拓地の主な利活用

諫早湾干拓地の広大な空間を利用して、営農以外にも地域活性化のために様々な取組が展開されており、干拓地及びその周辺に新たな魅力が生まれています。

①　本明川水域

穏やかな流れと長い直線距離を有する本明川水域は、競技用ボートの練習に適した環境として全国でも有数のポテンシャルを持っています。
この水域を活用して、実業団ボートチームや高校ボート部が日々練習を行っており、選手のみなさんは、全国の舞台で素晴らしい成果をあげられています。
最近では、他県の大学・実業団のボートチームが合宿に訪れる機会が増え、今年２月には２年連続ナショナルチームの合宿が実施されたことから、ボート関係者を中心に本明川水域の認知度はますます高まっています。
また、自然豊かなこの水域では多くの野鳥を見ることもできます。当協議会においては、諫早湾干拓地周辺の広大な水辺空間と豊かな自然を体感し、あわせてボート競技に親しんでいただくため、関係機関と連携しながら各種取組を進めています。

＜競技用ボート練習＞

＜チュウシャクシギ＞

＜ボート体験教室（乗艇）＞

＜ボート体験教室（艇庫見学）＞

②　諫干まつり

諫早湾干拓の広大な農地では環境にやさしい農業が営まれています。諫早湾干拓で採れたおいしい野菜を PR するとともに、イベントを通じて諫早湾干拓の魅力に触れ、干拓地をより身近に感じていただくため「諫干まつり」を開催しています。
■実施日：令和２年１１月予定

＜諫干まつり直売所の様子＞

＜諫干まつり農機具展示＞

③　コスモスまつり

地元のＮＰＯ団体が中心となって、小江干陸地にコスモスを植栽しており、一面ピンク色に彩られています。満開になる頃、様々なイベントが盛り込まれたまつりも開催されます。
■実施時期：１０月中旬～下旬頃

＜コスモスまつり様子＞

④　堤防道路

諫早市高来町と雲仙市吾妻町を結ぶ約７ｋｍの堤防道路。中央駐車場からは、調整池と諫早湾を一望することができ、調整池を訪れる野鳥を多く見ることができます。また、９月には道路沿いがヒガンバナで赤く染まります。

＜堤防道路＞９月撮影

＜ヒガンバナ＞９月撮影

⑤　中央干拓地(営農地)

干拓地は元々海だったことから干拓によって作られた農地はミネラル分が豊富であり、化学肥料の使用を極力おさえた環境に優しい農業に取り組まれており、様々な農作物が栽培されています。

【諫早湾干拓で収穫される野菜】

レタス、たまねぎ、にんじん、キャベツ、しそ、ブロッコリー、ばれいしょ、だいこん、白ねぎ等

※夏季（７月～９月）は、秋野菜や冬野菜の植え付け時期のため野菜そのものを見ることはできません。

※冬季（１０月～１月）は、豊かな実りの風景を見ることができます。

＜レタス収穫様子＞

＜飼料作物梱包作業＞

＜たまねぎ防除機＞

＜たまねぎ収穫作業＞

⑥　内部堤防

内部堤防の斜面を「クリムソンクローバー」の花でいっぱいにする取組を進めています。４月末ごろ、見頃を迎えるとかわいらしい赤い花が華やかに堤防斜面を彩ります。

また、内部堤防の先には、広大な干陸地が広がっており、野鳥や、ヨシの群生、調整池を一望することができるなど諫早湾干拓の雄大な景観を楽しむことができます。

＜内部堤防から見たヨシ原＞

＜クリムソンクローバーの開花＞

＜アオサギ＞

＜堤防斜面を彩るクリムソンクローバー（４月末）＞

7　中央干拓地(営農地)での撮影の際の注意事項

注意！！　※中央干拓地（営農地）で撮影する場合は、顧問の先生の引率をお願いします。

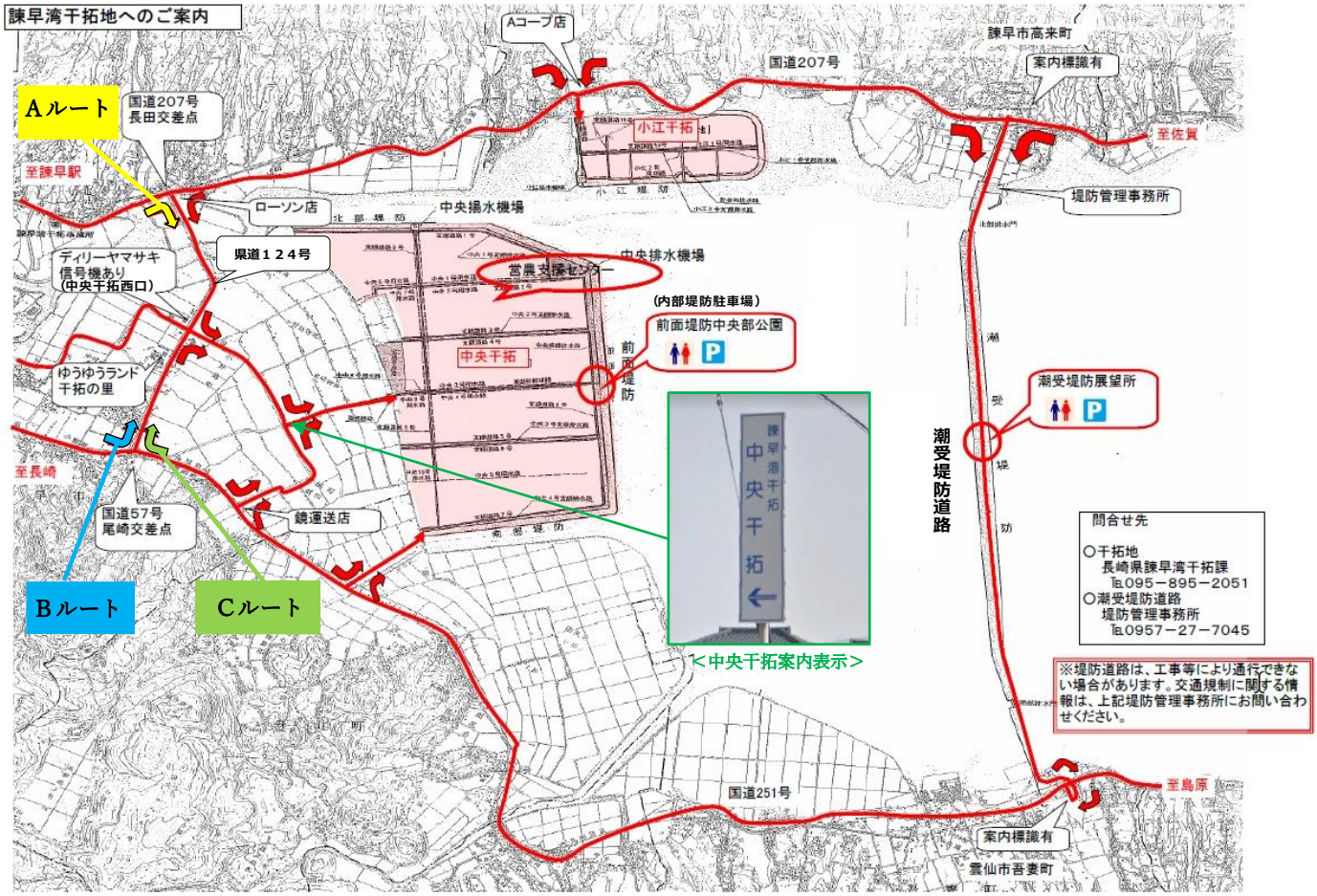
- 撮影のために、中央干拓地を車等で訪れる場合は、農業車両の妨げにならないよう内部堤防駐車場に駐車することとし、農道等に駐停車したまま、撮影することがないようにしてください。

- 道路沿い（上記青線部分）からの撮影は可能ですが、靴等に付着した菌類が、畑（上記赤色斜線部内）及び耕作道（上記赤線部分）に侵入すると農業に支障が生じるおそれがあるため、畑・耕作道には、絶対に立ち入らないようにしてください。

- また、道路を通行するときや撮影を行う際には、大型農耕車等に注意してください。橙色の道路は、集出荷施設等があり、農耕車等の通行量が多い道路であるため、特に注意してください。

※中央干拓地（営農地）で撮影する場合は、事前に県央振興局　地域づくり推進課へ連絡してください。（電話：0957-22-0031）

8　諫早湾干拓地までのアクセス



車をご利用の場合

■諫早方面から中央干拓地までの行き方

Aルート

国道２０７号線長田交差点を右折し、県道１２４号線を直進します。デイリーヤマザキ前の信号（中央干拓西口）を左折し、「中央干拓」の案内表示のところから左折します。そのまま５～６分直進すると内部堤防駐車場に到着します。

Bルート

国道５７号線尾崎交差点を左折し、県道１２４号線の干拓の里を左手に見ながら直進します。デイリーヤマザキ前の信号（中央干拓西口）を右折し、「中央干拓」の案内表示のところから左折します。そのまま５～６分直進すると内部堤防駐車場に到着します。

■島原方面から中央干拓地までの行き方

Cルート

国道５７号線尾崎交差点を右折し、県道１２４号線の干拓の里を左手に見ながら直進します。デイリーヤマザキ前の信号（中央干拓西口）を右折し、「中央干拓」の案内表示のところから左折します。そのまま５～６分直進すると内部堤防駐車場に到着します。

諫早湾干拓地の魅力を

あなたの手で

お問い合わせ先
諫早湾干拓にぎわい創出協議会
(事務局：県央振興局 地域づくり推進課)
〒854-0071
長崎県諫早市永昌東町２５番８号
e-mail ： s34120@pref.nagasaki.lg.jp
TEL ： 0957-22-0031

いさかん 検索